



～イトーヨーカドー全店の会計レジで実施～

「盲導犬の育成や普及活動」の募金を贈呈

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：三枝富博、以下「イトーヨーカドー」）は、2016年3月1日（火）より、国内のGMS（総合スーパー）として初めて、全国のイトーヨーカドー、ザ・プライス全店の会計レジに募金箱を通年設置しました。

2017年6月1日（木）～8月31日（木）（7月6日（木）～7月19日（水）の平成29年九州豪雨災害義援金募金実施期間を除く）の3ヶ月間については、「認定NPO法人全国盲導犬施設連合会」と協力して、盲導犬の育成や普及活動への募金を実施いたしました。「認定NPO法人全国盲導犬施設連合会」には全国で盲導犬育成事業を行っている国家公安委員会指定8施設が加盟しています。

この店頭募金活動に対し、お客様、従業員から寄せられた募金は全店舗で **6,912,724 円** となり、9月19日（火）に、篠田林歌理事・事務局長にお届けいたしました。

イトーヨーカドーでは1991年より27年に渡り盲導犬募金を実施しており、多くのお客様、従業員からご支援をいただいた募金総額は7,000万円を超えました。



全店の各レジに
募金箱を設置



店内ポスターで募金を
よびかけ



篠田林歌理事・事務局長へ目録を贈呈。
全国盲導犬施設連合会より感謝状
をいただきました。



この取組みにより、国連で定めた持続可能な開発目標(SDG's)に貢献します。

なお、この会計レジ募金は、9月1日（金）～11月30日（木）の期間「シリア難民の子どもの教育支援」として「公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン」と協力して実施しております。寄せられた募金は全額を公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンへ寄付いたします。

イトーヨーカドーは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合っています。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

以上